

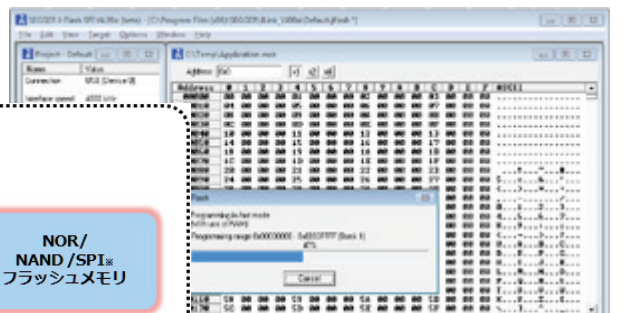
Flasher ARM

生産ライン用フラッシュ書き込みツール

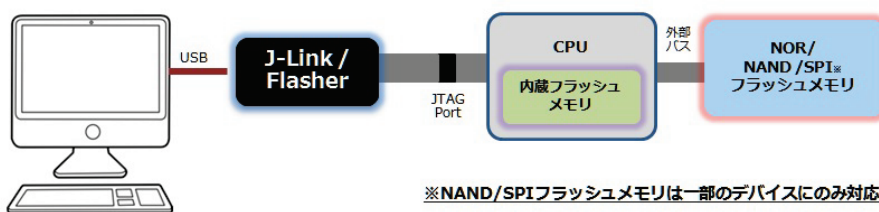


フラッシュ書き込みツールFlasherでは、生産ラインでのスタンドアロンモード（パソコン側のプログラム起動は不要）で、内蔵又は外付けのフラッシュメモリに書き込み可能です。数多くのARMマイコンデバイスの内蔵フラッシュはもちろん、外付けのNOR/SPIフラッシュメモリにも書き込み可能です。
現在、各メーカー（50社以上）の5200種類以上のマイコンデバイスに対応しています。標準J-Linkと完全互換可能なので、開発でも生産ラインでも同じ本体を使用可能です。

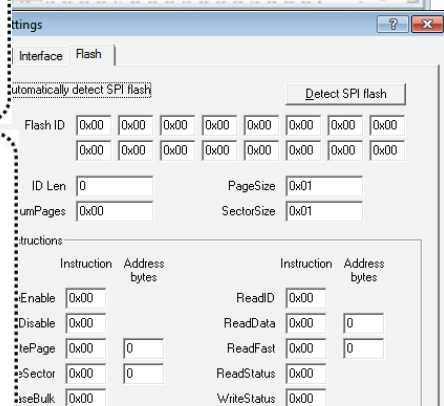
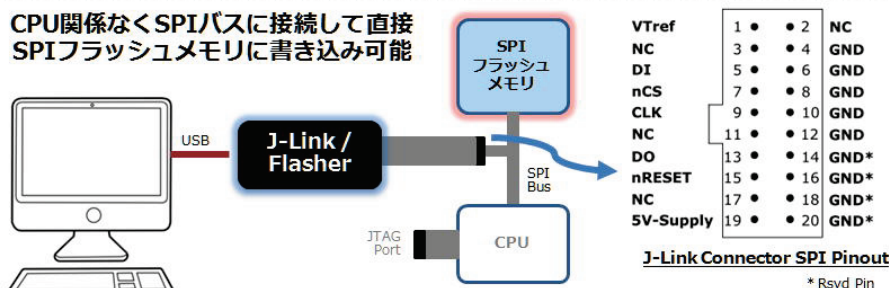
- 実行ファイル形式：HEX、MOT、SREC、BIN
- スタンドアロンモードによりボタンひとつで書き込み可能
- ターゲット装置にシリアル番号（ID）の設定が可能
- パッチファイルサポート（指定空間のみ更新）
- バッチ（Batch）プログラミングをサポート
- 内蔵128MBディスクで複数イメージファイルを保存
- MSD (USB Mass Storage Device)としてPCに接続可能
- 電源供給不要(USBポートより供給)
- JTAG 19番ピンよりターゲットに5V電源供給可能
- ターゲットインターフェース：JTAG、SWD、FINE、SPD
- RS232/LANインターフェースでリモート操作が可能
- 数多くのサンプルプロジェクトですぐに使用可能
- J-Flashのコマンドライン操作で生産自動化が可能
- 「Authorized Flashing」機能で大切なイメージデータを保護
- 書き込む回数の制限設定可能（社外の生産ラインにおける不正操作を防止）
- 年間サポート費用およびソフトウェア更新費用は一切ありません
- J-Flashツールの更新はいつでも無償



CPU内蔵フラッシュ及び外部NOR/NAND/SPIフラッシュメモリに書き込み可能



CPU関係なくSPIバスに接続して直接SPIフラッシュメモリに書き込み可能



販売代理店：

株式会社エンビテック



〒130-0021 東京都墨田区緑4-8-8 中井ビル4F
TEL：03-6240-2655 / FAX：03-6240-2656
E-mail：sales@embitek.co.jp
Web：www.embitek.co.jp

※「Embitek」、Embitekロゴは株式会社エンビテックの商標または登録商標です。その他、上記に記載しているプロセッサ名、OS名、コンパイラ名および製品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。本資料に記載している情報は事前の予告なく変更する場合があります。

(2016年10月)